

半田市 放課後子ども教室

－多様なプログラムによる活動－

■概要

半田市では、週2回、放課後子ども教室を開催しています。地域ボランティアの協力のもと、参加児童が仲間や地域の方々と触れ合いながら、工作や外遊びなど好きな遊びをして過ごすことができる放課後の居場所を提供しています。

■特徴的なこと・工夫していること

イベントや作品展への出展のため、全員で同じものを作ることもありますが、活動への参加を強制することではなく、児童の自主性を尊重し、やりたいことを自由にできるようにしています。

年3回講師を招き、人形劇、ハンドベル、手品等、普段体験できないようなプログラムを実施しています。

■プログラム内容

宿題、ドッジボール、サッカー、工作、伝承遊び、ボードゲーム、カードゲーム、紙芝居、バルーンアート等

■課題

コーディネーター、スタッフが不足しています。現在のスタッフが高齢化していく中で、いかに世代交代を実現していくかが課題です。

■成果

大人とのかかわりが少ない児童に対し、地域の方々が寄り添って接してくれるため、最初は消極的だった子が、自分のやりたいことを主張するようになるなど積極的な姿が見られるようになりました。

対応が難しい児童と交流することで、周りの児童も成長する姿が見られました。

■活動の様子



■開催状況

平日週2回、15時から16時頃

■参加人数

15～20人/日

■主な活動場所

教室・図書室・体育館・運動場等

■指導員数

6～7人/日

よもぎっ子クラブ

－放課後児童クラブ「板山」との校内交流型－

■校内交流型の概要

放課後子ども教室「よもぎっ子クラブ」は、板山小学校に通う1・2年生の児童が対象です。地域ボランティアの協力のもと、放課後児童クラブ「板山」とも連携し、参加児童が仲間や地域の方々と触れ合いながら、工作や外遊びなど好きな遊びをして過ごす放課後の居場所を提供しています。

■特徴的なこと・工夫していること
イベントや作品展への出展のため、全員で同じものを作ることもありますが、活動への参加を強制することではなく、児童の自主性を尊重しています。

年3回講師を招き、人形劇、ハンドベル、手品等、普段体験できないようなプログラムを実施しています。

地域団体と協力し、流しそうめん等、季節の行事を実施しています。

■校内交流型の概要で実施するプログラム内容

外部の体験講師を招いた行事、避難訓練など

■課題

コーディネーター、スタッフの高齢化が進んでおり、世代交代をいかに実現させていくかが課題です。

■成果

放課後児童クラブの参加児童同士や地域の団体の方など、行事をとおして、年代を超えた交流ができました。

地域の自然や特色を生かした行事を実施することで、参加児童に充実した体験を提供することができました。

■活動の様子



■開催状況

月・水曜日、15時から16時頃

■参加人数

16人/日

■主な活動場所

教室、運動場など

■指導員数

7人/日